

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サン・ワーク			
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 21日		～	令和8年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	21
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 21日		～	令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	中高生を対象にしている	年齢区分を分けることで発達段階に合った支援を提供できる	専門性を高め、より良い支援を目指す。
2	進学や就職に向けた支援が可能	就労を意識したPC・デジタルスキルの基礎練習を実施	卒業後を意識した逆算設計をしてスモールステップで見える化をする。
3	保護者の方からの相談に適宜応じている。	保護者からの相談に随時対応。連絡、送迎時等、面談以外も相談に応じている。	保護者の方により良い提案ができる様、研修などを通してスキルアップを図る。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	遠方への送迎に対応できていない	限られた職員と車で送迎するため、また下校時間が重なった場合に対応が難しい	待ち合わせ場所を設定し、可能であればご家族にて送迎をお願いする
2	卒業後の進路の周知（就労移行）	高校卒業後の選択肢を見通すことが難しい	就労移行事業所の見学を希望に応じて実施する。
3	地域の他の子どもたちとの交流の機会が少ない。	保護者の方から必要性を感じないとのご意見もいただいている。	外出行事の企画、近隣児童を招いた行事の企画をし、開かれた事業所作りを目指す。